



## ごあいさつ

千歳市立駒里小中学校  
校長 吉川 武志

### 学校の歴史とふるさと「駒里」

駒里小学校は明治39年阿宇砂里簡易教育所が設立されて以来開校105年、駒里中学校は昭和31年に千歳中学校の分校から駒里中学校として独立して以来、今年で開校55年を迎えます。この間、小学校は503人中学校は351人の卒業生を輩出し、現在に至っております。

阿宇砂里といわれていた「駒里」地区は千歳市の東に位置し、市内より早来方面に約6キロ程のところにあります。現在、連合会に81戸が居を構えており、樽前山の噴火による火山灰地であったこともあり、養鶏、養豚、酪農等の畜産経営が盛んな地域であります。近年、駒里地区においても少子化が進んでありますが、南千歳駅前に「駒そば亭」がオ・ブンするなど、空港に近いこともあり、引き続き、地域の活性化に向けた努力が続けられているところです。

### 学校の特徴

「地域とともに、子どもの夢を育み、笑顔あふれる学校」をめざし、小規模校だから出来ること、小規模校でも出来ることは何かを問いながら、豊かな自然環境を生かし、多様な体験活動を通して、一人一人に応じた教育の推進に力を注いでいます。

広い敷地を生かして、9ホールのパークゴルフコースや歩くスキーのコースがあり、広い学校園での農業体験・食育の取り組みが行われています。特に、これらの収穫物を配布しながら行う交通安全運動は27年続いています。

小中一貫した教育を進め、個人カルテをつくっての放課後学習の取り組みなど、個に応じた指導を進めています。

### 平成23年度の重点

今年度は、小学校1名、中学校1名の新1年生と、2名の新教職員を迎え、全校児童生徒18名、5学級（小学校3・中学校2）、全教職員13名で平成23年度の駒里小中学校の教育がスタートしました。

昨年までに積み上げてきた教育実践を踏まえ、保護者や地域の皆様の願いと期待に応えられるよう、子どもたち一人ひとりを大切にしながら地域と協働して、駒里小中学校の教育の充実に、より一層努めて参ります。

今年度の重点目標を次の3点として、

- 互いに他を尊重し、思いやりのある心を育てる。
- 基礎・基本を定着させ、確かな学力を身につけさせる。
- 教師が自ら学び「授業力」を向上させる。

教育目標の具現化を図っていきます。どうぞよろしく願いいたします。